湖風（うみかぜ）

NALCびわこ彦根・広報誌
第１０５号・平成２７年10月10日
彦根市後三条町１２５（安田武雄方）
電話＆FAX０７４９・２３・２５３７
編集・発行責任者・小林　　博

国勢調査の目的

１．　今年は国勢調査の年です

国勢調査は、１０月１日現在、国内に住むすべての世帯が対象です。今年の国勢調査は、初めて全国的にパソコンやスマートフオンでも回答ができるようになりました。しかし、最近では共働きや単身世帯が増加し、オートロックマンションの増加、プライバシー保護の意識の高まりなどから正確な調査を行うことが難しくなっています。また、人口の減少や高齢化が進み、調査員を確保することも一苦労です。インターネット調査もこうした状況の改善に向けた取り組みです。

２．インターネット調査は

回答期限は９月 20 日まででしたので、10 月 1 日現在の状況を見越して回答するということになります。今度は、インターネットの回答状況を調べて、回答していない世帯だけに、調査員が調査票を配ります。こちらはこれまでと同様手書きで記入し、後日、回収に来た調査員に渡すか、同封されている専用の封筒で郵送します。

日本の世帯数は5,200万世帯あるそうですが、インターネットでの回答は 20%程度の 1,000 万世帯の回答が寄せられたようです。

３．調査結果は公表されます

国勢調査では、具体的に「どこからどこに、何歳ぐらいの人が移転しているとか」「一人暮らしのお年寄りがどのくらい増えているとか」といったことが分ります。その結果は、個人情報を除いて公開され、民間機関や研究機関などにも幅広く利用されます。また、自治体では、地域の実態に合った過疎対策を考えたり、介護の在り方を検討したりすることにも使われます。　　（安田）

びわこ彦根広報板

〔８月の活動記録〕

時間外預託点数　６点　（１人）
奉仕活動点数　　３点　（３人）

〔運営委員会・月例会〕

実施　　９月１日（火）ＰＭ１：３０～
予定　１０月６日（火）ＰＭ１：３０～

〔８月度の経過報告〕

*サロン開催実績
おしゃべり３回１３名　パソコン０回
卓球４回１１名　読書７人３冊
チビッコサロン　１６組４８名

〔助け合い〕０件

〔福祉調査センターの活動〕

実施　　９月　０件
予定　１０月　０件

〔連絡事項〕

・外部評価の研修会が９月４日（金）に草津市民交流プラザで開催されました。
外部評価調査員の友田、辻、奥居、中村、岩崎、安田の６名が参加しました。
不参加の小林、中谷、の 2 名は伝達講習を受けました。
・拠点交付金 15,000 円－ボランテイア保険料 3,100 円＝11,900 円を受取りました。
・ナルクの「全国代表者会議」（5 月 27 日）の資料が送ってきました。
今年度は、正会員の会費の送金を失念しましたので会議には参加しておりません。